

Seed CSR Letter

「見える」を、「サポート」します。

CSRとは、企業の社会的責任のことです。シードは、良き企業市民として、環境・社会・地域との調和をはかり、その発展に貢献することを企業の理念として掲げております。

アイメイト協会 塩屋理事長と浦壁社長 インタビュー

CSRレポート2020 シードが行った活動をご報告！

Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト

BLUE SEED PROJECT通信



Interview

10th Anniversary

CSRレター10号発行 & “Pureな愛をありがとうプロジェクト” 10周年記念

(財)アイメイト協会 塩屋理事長とシード浦壁社長 インタビュー



塩屋理事長

浦壁社長

シードスタッフ

“Pureな愛をありがとうプロジェクト”が2011年7月よりスタートして10周年を迎えました。

最初にアイメイト協会さんにお伺いしたときのことはよく覚えています。視覚障がいの方とアイメイトの歩行訓練中でした。

浦壁社長にも実際に目隠しをしてアイメイトの体験歩行を行ってもらいましたね。

はい、アイメイトが軽快に歩いていくのですが、たった数メートルの距離にも関わらず、暗い中で一歩を踏み出す怖さを感じました。この体験を多くの方に知っていただきたく体験歩行等のイベントをこの10年開催してきました。

全国でのイベントで視覚障がいや盲導犬について啓発しました。

北海道や岡山など全国でイベントを開催しましたね。

愛媛で参加した「健康フェスタ」は印象的。7、8月の真夏の時期で、犬も人もばてそうなか、何十人もの方に体験歩行に参加いただきました。

子どもから大人まで、アイメイトの体験歩行を通じて、視覚障がいや盲導犬について学んでもらえました。

コロナ禍において訓練などの変化は?

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、活動の変化はありましたか?

アイメイト協会の見学会は開催しづらく、啓発活動がしづらい状況が続いています。ただ、アイメイト育成や視覚障がい者の訓練は気を付けながら通常通りに行っています。

シードでは入社式でのアイメイト体験歩行が中止になりました。

社員にも目が見えないことを経験してもらうため毎年、入社式で恒例となっている歩行体験や、数寄屋橋交差点での募金活動もできず、今年は残念でした。

短い距離でも目隠しをして歩いてみると「不安だな、不便だな」と感じてもらえる。そうすると街中で視覚障がいの方に出会ったときに、お声がけしようと気にかけてもらえるようになる。そのような方を増やしていくために、この啓発活動は続けていきたいです。



2019年4月 入社式



2019年4月 銀座 数寄屋橋での募金活動

今後このプロジェクトに何を期待しますか?

シードの“見える”をサポートするという眼に関すること、アイメイト協会が関わっている眼に関すること。双方の眼に対しての関心がより一層高まっていくことを願っております。

最近はロービジョンに関わる製品展開も行っています。見える方もそうでない方も、全ての方が必要な製品展開と活動を続けて社会に役立っていききたい。今後もこのプロジェクトを末永く継続していきましょう。

プロジェクトを継続していく。

お互いの立場で「見える」を考え、



Pick UP!



- YouTube 理科実験教室
- スポーツ支援
- 海外支援
- 若者支援

01 YouTube理科実験教室



撮影も段々と本格的に! 背景などもこだわりが!



以前から地域の子どもたちを対象に理科実験教室を開催しています。より多くの方に、科学の楽しさや不思議を知って欲しいとの思いから、「こども科学プロジェクト」を立ち上げ、2020年8月からYouTubeでの配信をしています!

プロジェクトメンバーは開発や品質管理などの分野で活躍する若手社員で、脚本、撮影、演出、編集のすべてをそれぞれが担当しています! 全員YouTube未経験でしたが、段々と慣れていって演技力も身につきました! 細部にこだわった動画を是非ご覧ください!

ちなみに、担当者のおすすめは「人工いくらをつくってみよう」です!



理科実験教室 再生リスト



02 スポーツ支援

埼玉西武ライオンズ「SEED キッズエール」

2020 SEED VIETNAM サッカー国際大会

大宮アルディージャ「キッズサポーター Supported by SEED」

野球選手に対して子どもたちが“エール”を送るイベントを21回開催①
「シード鴻巣研究所」を構える埼玉県を本拠地とする球団「埼玉西武ライオンズ」と協力し、子どもたちの夢を応援しました。2021年シーズンもお楽しみに!



子どもたちにも、選手にもみんなにエールを!

ベトナム現地法人協賛によるシードカップを11月29日に開催②
ベトナムでは眼鏡をかけて運動する子どもたちが多く見受けられます。子どもたちの世代に眼やコンタクトレンズ等の正しい知識を伝えるために活動しています。



埼玉県を本拠地とするプロサッカー клуб「大宮アルディージャ」とともに、子どもたちによる選手応援イベントをスタート! 2021年シーズンは3月6日より始まり、子どもたちがフラッグを掲げ選手の入場する花道を作ります③



写真提供: 大宮アルディージャ

03 海外支援

2019年にASIA OPTOMETRIC CONGRESSとの共同プロジェクト「ラオス人民民主共和国オプトメトリスト(検眼医)育成プログラム」を発足! 東南アジアの中でもラオスは同検査を行うオプトメトリストが少なく、視力検査などの検眼環境が十分な状況であるとは言えません...
当活動は、ラオス出身の奨学生がラムカムヘン大学(タイ王国)オプトメトリー学部にて5年間学び、帰国後にオプトメトリストの後進育成を進めていくロングランな海外支援活動です。



ラオスからの奨学生、Mittaphapさんにインタビュー

みなさん、こんにちは! 私はラオスの首都ビエンチャン出身で、オプトメトリストを目指すためタイのラムカムヘン大学に通っています。最近はCOVID-19の流行で授業はオンラインです。ラオスとタイでは、言語が似ているようで異なるので、難しいタイ語を習得して授業をより理解するように努力しています。

04 若者支援

シードが所有しているビルを地域の人が集う場所として、住み開きの活動を行っているNPO法人居場所コムさんと、若者支援を行っているNPO法人サンカクシャさんに貸し出しを行っています。
2020年8月には、1階のオープンスペースにてNPO法人サンカクシャがカフェ「DAISY BEANS」をオープンしました! 実際に若者たちが仲間たちと調理、接客を行うことで、多くの大人たちと触れ合える機会が設けられるカフェとなっています! 近くに来た際は是非お立ち寄りください!



Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト

あなたの「見える」が誰かの「見える」に…

【プロジェクトについて】

視覚障がい者は目からの情報が得られない為に、歩行に不自由をきたしますが、目の役割を担って視覚障がい者の歩行、ひいては社会参加を助けるのがアイメイト(盲導犬)です。

視覚障がいの方は、アイメイトとともに、あたかも視力を得たかのように自由に歩行します。「Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト」は、そんな“見える”を、2011年7月よりコンタクトレンズを通じてサポートしています。

現在はさらなる“見える”をサポートするため、アイメイト協会だけでなく、視覚障がい者の“見える”をサポートしている団体に寄付を拡げました。売上に応じた寄付を行うことで、私たちがコンタクトレンズを装着して“見える”状態になると同時に、視覚障がいの方の“見える”もサポートしています。

アイメイト贈呈式

2020年11月26日に当プロジェクトならびに2020年度株主優待制度を通じた株主様からのお気持ちを合計し、1,241万4千円を寄付いたしました！



活動実績

「アイメイト協会への寄付」

2011年度(7月1日～3月31日分)	3,330,090円	2016年度	11,257,017円
2012年度	5,356,943円	2017年度	12,000,000円
2013年度	6,692,989円	2018年度	12,000,000円
2014年度	7,117,878円	2019年度	12,000,000円
2015年度	9,295,066円	2020年度	12,000,000円

累計 91,049,983円

「2020年度のその他寄付先」

- 東京都営地下鉄線 ヘルプマークの啓発支援 1,617,000円
- ニッポン放送「第46回 ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」への協力 1,000,000円
- 財団法人 日本アイバンク協会 100,000円

※その他にも様々な寄付先がございます。

「株主優待による寄付」

2014～2020年度 累計 8,900,000円



ポスター



スینگPOP



寄付への感謝状



アイメイト募金箱



シードオリジナルアイメイト募金箱

【寄付先】公益財団法人 アイメイト協会

- 代表理事：塩屋 隆男 ●所在地：東京都練馬区関町北5丁目8番7号
- 事業内容：アイメイト(盲導犬)育成、視覚障がい者の歩行指導等を通じた視覚障がい者の自立支援



BLUE SEED PROJECT通信 vol.4

昨今、社会的課題となっている廃プラスチック問題。
シードもプラスチック製品を使用している企業としての責任から持続可能な社会を目指したプロジェクトを始めています。



ブリスター見本



皆さまのおかげで
1,400kg回収できました！
(2019年7月～2021年3月)
※ブリスター1個あたり約1g

●協力眼科・コンタクトレンズ販売店

144施設

●協力企業

8社

※関係会社含む

2021年
4月現在



開設しました！
シード広報担当(公式)Twitter



CSRや新商品情報をお届けしています♪
https://twitter.com/SEED_koho



株式会社 シード

〒113-8402 東京都文京区本郷2-40-2 <https://www.seed.co.jp/>
株式会社シード 広報・SDGs推進室 / TEL : 03-3813-1650 / Mail: info-pr@seed.co.jp